ともに挑む。ともに実る。
MIZUHO みずほ銀行

みずほCustomer Desk Report 2024/07/25 号(As of 2024/07/24)

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
				公示仲値	155.89
TKY 9:00AM	155.77	1.0850	169.09	1.2902	0.6612
SYD-NY High	155.99	1.0866	169.12	1.2938	0.6617
SYD-NY Low	153.11	1.0826	166.16	1.2878	0.6578
NY 5:00 PM	153.85	1.0840	166.88	1.2906	0.6582

	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	39,853.87	▲ 504.22	日本2年債	0.3600%	0.0100%
NASDAQ	17,342.41	▲ 654.94	日本10年債	1.0700%	0.0100%
S&P	5,427.13	▲ 128.61	米国2年債	4.4318%	▲0.0628%
日経平均	39,154.85	▲ 439.54	米国5年債	4.1734%	0.0079%
TOPIX	2,793.12	▲ 40.27	米国10年債	4.2848%	0.0313%
ｼｶｺﾞ日経先物	38,175.00	▲ 1,380.00	独10年債	2.4415%	0.0040%
ﾛﾝﾄﾞﾝFT	8,153.69	▲ 13.68	英10年債	4.1550%	0.0320%
DAX	18,387.46	▲ 170.24	豪10年債	4.3420%	0.0090%
ﾊﾝｾﾝ指数	17,311.05	▲ 158.31	USDJPY 1M Vol	10.33%	0.31%
上海総合	2,901.95	▲ 13.42	USDJPY 3M Vol	9.55%	0.12%
NY金	2,415.70	8.40	USDJPY 6M Vol	9.58%	0.04%
WTI	77.59	0.63	USDJPY 1M 25RR	▲1.75%	Yen Call Over
CRB指数	279.75	▲ 0.68	EURJPY 3M Vol	9.18%	0.30%
ドルインデックス	104.39	▲ 0.06	EURJPY 6M Vol	9.25%	0.19%

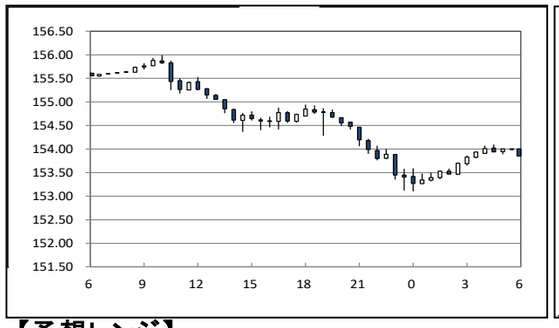
【昨日の指標等】

Date	Time		Event		結果	予想
7月24日	16:30	独	製造業/サービス業/コンポジットPMI・速報	7月	42.6/52.0/48.7	44.0/53.3/50.6
	17:00	欧	製造業/サービス業/コンポジットPMI・速報	7月	45.6/51.9/50.1	46.1/52.9/50.9
	17:30	英	製造業/サービス業/コンポジットPMI・速報	6月	51.8/52.4/52.7	51.0/52.5/52.6
	21:30	米	卸売在庫(前月比)・速報	6月	0.2%	0.5%
	22:45	加	カナダ銀行翌日物貸出金利	7月	4.50%	4.50%
	22:45	米	製造業/サービス業/コンポジットPMI・速報	7月	49.5/56.0/55.0	51.6/54.9/54.2
	23:00	米	新築住宅販売件数	6月	617k	640k

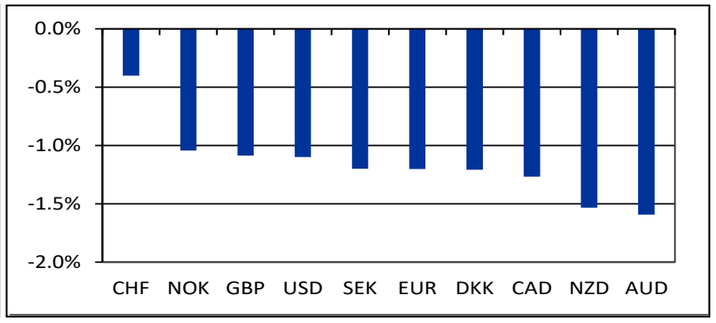
【本日の予定】

Date	Time		Event		予想	前回
7月25日	17:00	独	IFO企業景況感指数	7月	89.0	88.6
	17:00	独	IFO現況指数	7月	88.5	88.3
	17:00	独	IFO期待指数	7月	89.3	89.0
	21:30	米	GDP(年率/前期比)	2Q A	2.0%	1.4%
	21:30	米	個人消費	2Q A	2.0%	1.5%
	21:30	米	新規失業保険申請件数	20-Jul	238k	243k
	21:30	米	耐久財受注(前月比)・速報	6月	0.3%	0.1%
	21:30	米	耐久財受注(除輸送用機器)・速報	6月	0.2%	-0.1%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	152.50－154.50	1.0800－1.0900	165.00－167.50

東京	東京時間のﾄﾞﾙ円は155.77ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。前日の大幅な下落を受けてか、ｵｰﾌﾟﾝ後はやや値を上げ、仲値前には155.99をつける。ただ一服するとﾎﾟｼﾞｼｮﾝ調整的な動きを中心とした円買いが進み、155円台前半まで下落。午後には一段と円買いが強まり154.37をつけると、その後の買戻しも一部に留まり、154.60ﾚﾍﾞﾙで海外時間に渡った。
ロンドン	ﾛﾝﾄﾞﾝ市場のﾄﾞﾙ円は、154.60ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。154.94まで反発するも勢い続かず、全体的な円高の流れを継いで154.06まで売られる。結局、154.18ﾚﾍﾞﾙでNYに渡った。ﾕｰﾛﾄﾞﾙは、1.0847ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。独7月PMI速報値がいずれも予想を下回り、一時1.0826まで売られるも、その後値を戻し、結局1.0847ﾚﾍﾞﾙでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のﾄﾞﾙ円は155円台半ばでｽﾀｰﾄ。前日に続き、来週の日銀金融政策決定会合を意識した円売りﾎﾟｼﾞｼｮﾝの巻き戻しが優勢となり、154.18ﾚﾍﾞﾙでNYｵｰﾌﾟﾝ。午前中に発表された米7月ｻｰﾋﾞｽ業PMIが予想を上回るも、反応薄。その後もﾀﾞﾄﾞﾘｰ・前NY連銀総裁による「7月FOMCでの利下げが適切」等の発言が伝わると、米短期金利の低下に伴い、153.11まで大幅に下落。午後は低調な米5年債の入札結果を受け、米長期金利が上昇する展開を横目に買い戻しが優勢となり、154.10付近まで反発する場面もあったが、終盤に再び失速し、153.85ﾚﾍﾞﾙでｸﾛｰｽﾞ。 一方、海外市場のﾕｰﾛﾄﾞﾙは1.08台半ばでｽﾀｰﾄ。独7月製造業PMIが予想を下回った事を受け、独経済悪化の懸念から、1.0826まで売られる。その後は徐々に値を戻し、1.0847でNYｵｰﾌﾟﾝ。午前中は米金利が低下する動きが支えとなり、1.0866まで上値を上げるも、その後は伸び悩み、1.0850付近まで反落。午後はﾄﾞﾙ買い地合いが重しとなり、1.0840付近までじり安で推移し、1.0840ﾚﾍﾞﾙでｸﾛｰｽﾞ。

【マーケット・インプレッション】

昨日夕方も来週の日銀決定会合にて利上げ検討との一部報道もあった。ここ数日間、政治家等からも同様な発言もあり、今週を通して日銀決定会合前に積み上がった円ショートポジションを巻き戻す動きが続いている。昨日海外では153円台前半まで下落。本日も同様な円高傾向が続くも、明日の金曜日は今週の急速な円高を巻き戻すように若干円安方向に戻して来週の日銀決定会合を迎えるとの予想が一般的だろう。本日は海外時間に米GDPの発表もあり、現実味を帯びてきた日米金利差縮小とのシナリオの動向にも注視したい。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:野田・鈴木